

【理工学部50周年記念シンポジウム】

●2011年11月12日(土)午後1時30分 ●関西学院大学上ヶ原キャンパス中央講堂

ヒトのいのちと環境

－生活をよりよいものにするための自然科学－



理工学部50周年記念シンポジウムは「ヒトのいのちと環境～生活をよりよいものにするための自然科学～」をテーマに、基調講演では日本学士院賞受賞者である筑波大学大学院教授中井直正氏(1980年物理学卒業)が、人間が生来持っている知的探究心や好奇心に基づく自然科学探求の意義や社会との関わりについて話されます。シンポジウムはNEWS ZEROメインキャスターで本学教授の村尾信尚氏がコーディネーターを務め、国際的に活躍されている本学卒業生および本学関係者4名のパネリストにより、自然科学と人間社会との関わりについて、とくに人類の未来を支えるサイエンステクノロジーを中心に、地球視野、国際的視野からの活発な討論がなされます。

●基調講演

「自然科学と人間」

中井 直正 筑波大学大学院教授



●パネルディスカッション

コーディネーター 村尾 信尚



●パネリスト

若山 照彦・林 真・前田 美子・佐藤 英俊・高畑 由起夫

中井 直正 ■筑波大学大学院数理工学物質科学研究科教授 理学博士 専門は電波天文学

1980年理学部物理学卒業。名古屋大学大学院修士課程修了、東京大学大学院博士課程修了。1997年9月国立天文台電波天文学研究系教授。2002年国立天文台野辺山宇宙電波観測所長、2004年より現職。1996年仁科記念賞、2008年日本学士院賞受賞。研究テーマは銀河の構造と進化、ブラックホールの観測的研究。

村尾 信尚 ■関西学院大学教授、「NEWS ZERO」(日本テレビ系列)メインキャスター

1978年一橋大学経済学部を卒業、大蔵省に入省。主計局主計官、財務省理財局国債課長、環境省総合環境政策局総務課長を経て、2002年末退官。2003年10月より関西学院大学教授。2006年10月より NEWS ZERO (日本テレビ系列)メインキャスター。著書に「役所は変わる。もしあなたが望むなら」(淡交社)、「行政」を変える! (講談社現代新書)、「日本を変えるプランB」(責任編集、関西学院大学出版会)などがある。

若山 照彦 ■理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター チームリーダー 博士(農学) 専門は生殖工学

1990年茨城大学農学部畜産学科卒業。東京大学大学院博士課程修了。ハワイ大学留学の1998年にクローンマウスの作出に世界で初めて成功。ハワイ大学助教授、ロックフェラー大学助教授などをを経て2001年より現職。2004年から2010年まで関西学院大学客員教授。2009年日本学術振興会賞および日本学士院奨励賞、2010年文部科学大臣表彰受賞。

林 真 ■財団法人食品農薬品安全性評価センター・センター長 理学博士 専門は遺伝毒性学

1970年理学部化学科卒業。イスラエルワイズマン研究所に留

学後、現 国立医薬品食品衛生研究所に入所。1999年変異遺伝部長。2008年より現職。食品安全委員会専門委員等、多くの安全性評価に携わる。2007年米国環境変異原学会Alexander Hollaender Award受賞。

前田 美子 ■大阪女学院大学国際・英語学部准教授 専門は国際・比較教育学

1985年理学部化学科卒業。松蔭中学高校理科教諭。青年海外協力隊員としてケニアの中学校で理科・数学を教える。ロンドン大学教育研究所(M.A.)、大阪大学大学院人間科学研究科(修士)、香港大学(Ph.D.)で教育分野の国際協力を学ぶ。JICAより派遣されウガンダやカンボジアで教育アドバイザー。カンボジア教育省より教育協力業績に対し感謝状を受ける。

佐藤 英俊 ■関西学院大学理工学部准教授 理学博士 専門は分光医療工学

1992年理学部化学科卒業。大学院博士課程修了。1997年(独)理化学研究所中央研究所研究ユニットリーダー、2009年4月より現職。生命現象を生きた細胞や動物体内であるがままの状態で解析する分析機器・技術を開発し、基礎研究から医療や環境計測へ幅広く研究を進め、生命科学、医学とエンジニアリングの複合領域の発展への貢献を目指す。

高畑 由起夫 ■関西学院大学総合政策学部 理学博士 専門は生態学、自然人類学、霊長類学

1976年京都大学理学部卒。同大学大学院修了。国際協力事業団(当時)派遣専門家として、タンザニア共和国で動物保護ならびに研究に従事。京都大学理学部専任講師などをを経て、1996年関西学院大学総合政策学部就任。研究テーマは霊長類の行動生態学(ニホンザル、チンパンジー、ワオキツネザル等の社会構造や繁殖生態)。



2011年6月4日(土) 神戸三田キャンパス・三田ホテル

理工学部50周年記念式典・記念パーティ挙行

理工学部50周年記念式典は2011年6月4日(土) 神戸三田キャンパスVI号館101教室で挙行されました。式典は、前奏、賛美歌「いつくしみ深い」、聖書「ガラテヤの信徒への手紙5章13節」、祈禱、演奏「主よ、人の望みよ喜びよ」(理工学部アンサンブル)に続き、今岡進学部長が式辞を述べられ、理工学部に至るまでの沿革、そして現状報告が語られました。続いて、グローバル院長、井上琢智学長から祝辞をいただき、賛美歌「山べにむかいて」、祝禱、後奏で終わりました。

記念パーティーは三田ホテルで開催され、今岡学部長の挨拶に続き、岩田同窓会専務理事、高井理工学部同窓会長の祝辞、松木宗教主事による食前の感謝があり、今村勲名誉教授による乾杯の音頭で、懇談に入りました。理工学部教職員・同窓生共に昔の懐かしい理学部のお話や現在の理工学部の様子を語り合い、最後に校歌「空の翼」を斉唱し、大盛況のうちに終わることができました。皆様のご協力に対し、心より感謝いたします。

当日の参加者は、同窓生約190名、学外招待者(OB教員含む)約50名、学内招待者約110名、学生約20名の約370名でした。なお、並行して行いました寺内先生の退職記念会は約60名が参加されました。篠原先生の退職記念会は8月27日(土)に行なわれました。



▼式典の様子



▼グローバル院長祝辞



▼今岡進学部長式辞



▼懇親会の様子



▼高井同窓会長祝辞



▼中村玲子さん(仁田先生ご息女)



確かな技術と先進ソリューションでお客様と地球社会の発展に貢献します。

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

HITACHI Inspire the Next

未知の扉をひらく。ゆるぎないチカラとともに。

日立ソリューションズ

株式会社 日立ソリューションズ